

輝け！シン尾花沢中

第 1 1 8 号

令和 8 年

10 月 13 日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

「ありがとさまな」にありがとさま～長寿園ボランティア～



5 日（月）に、4 名の尾中生が、特別養護老人ホーム長寿園でボランティア活動を行いました。ボランティア活動に参加しての感想を紹介します。

會田さん（3 年）：長寿園のボランティアは初めてでしたが、みんなで協力して行うことができました。窓やレールを雑巾で拭いてきれいにできてよかったです。また、お礼を言われてうれしかったので「またやりたいな」と思いました。幼稚園などでのボランティアもあるようなので、そちらもやってみたいです。

高橋さん（3 年）：長寿園のボランティアは初めてで、何をするのか楽しみでした。実際には、窓やレールを雑巾で拭きました。やる前よりもきれいにすることができてうれしかったです。施設の方々や職員の方々を笑顔にすることができて、私も笑顔になりました。これからも「ボランティア活動を通して、地域の方々に貢献したい」と思いました。

倉兼さん（3 年）：今回のボランティアを通して、窓拭きは思っていたより大変でした。これを職員の方々が他の仕事と並行してやっていると思うと、さらに大変だと感じました。また、窓拭きを行っている時、部屋から利用者さんが手を振ってくれたり、職員の方から「ありがと」と言ってもらえたりしてすごくうれしかったです。これからもボランティアなどを通して、誰かのために行動していきたいと思いました。いい経験ができてよかったです。

櫻井さん（2 年）：みんなと協力して窓拭きやレール拭きをして、利用者さんから感謝されました。今後も、ボランティアを通して、みんなの役に立ちたいと思いました。

私は、尾中生が窓やレールを拭いているときに、ある利用者の方が「ありがとさまな、ありがとさまな」と一生懸命お礼を言ってくださっていたことがとても印象に残りました。4 名の尾中生も、その言葉を聞いて他人の役に立つ喜びをよりいっそう実感したようです。まさに「ありがとさまな」にありがとさま、のボランティア活動でした。

受け入れてくださった長寿園の皆様、ありがとうございました。 【文責：校長 工藤雅史】